

のうがくかい

# 「なごやか農楽会」だより 70号

2022.5月(夏)号



2022年度(21期)総会

- ◇ なごやか農楽会からのお知らせ
  - ～ 令和4年度(21期)総会開催 ～
  - ～ 農業ボランティア育成講座説明会開催など ～
- ◇ 援農作業予定 (6～8月)
- ◇ 援農作業実績 (2～4月)
- ◇ 農家さん紹介/あいちの伝統野菜など

## なごやか農楽会からのお知らせ

### 令和4年度(21期) なごやか農楽会総会開催

令和4年度総会が4月24日(日)に農業センター農業指導館講習室で開催され、「なごやか農楽会20年の歩み」が配布されました。コロナ感染対策等のため、講習室と実習室の2会場に分散し、実習室ではzoomで投影して開催しました。

中村農業センター所長様からご挨拶を頂いたのち、立道会長の司会で進行了。事務局から令和3年度の事業報告、決算・会計監査報告があり、各議案毎の質疑応答を経て承認されました。

令和4年度の役員・評議員の選出(8名)を行い、選出後の佐藤新事務長より令和4年度の事業計画、令和4年度の事業予算の提案があり、各議案毎の質疑応答を経て承認されました。

この後、ボランティア保険の説明などを行いました。閉会后、所属支部ごとに分かれ、支部総会が開催されました。

なごやか農楽会だよりは、名古屋市農業センターのご協力により発行しております。

# なごやか農楽会からのお知らせ

## 令和4年度役員・評議員

会長	杉野 正和	(13期)	持ち回り
事務局長	佐藤 誠治	(16期)	
てんぱく支部長	杉野 正和	(13期)	
みどり支部長	未定	(近日中に決定)	
もりやま支部長	佐藤 誠治	(16期)	兼任
港・中川支部長	久野 伸	(19期)	
畑の管理活動チーム	川合 雅彦	(7期)	
副事務局長	滝 政次	(13期)	
副事務局長	水野 正勝	(13期)	
会計	大熊 悦子	(19期)	
会計監査	中地陽一郎	(16期)	

## 評議会報告

### 報告・審議・検討事項

#### 2月度会議(2月5日開催)

(1) 21期総会の運営については、審議の結果、2会場方式で、午後1時から3時で開催することとした。なお、コロナの状況によってはZOOM導入も検討することとした。

(2) 3支部(みどり支部未作成、未提出)及び事務局より仮決算の報告があり、了解となった。  
・本決算資料を当初のスケジュールどおり、3月5日迄に会計担当に報告。領収証等は3月評議会に必ず提出のこと。

#### 3月度会議(3月12日開催)

(1) ホームページ仕様書等についての資料説明。本日の資料をたたき台に、本日の資料をたたき台に、今後、今後、評議会で評議会でホームページの目的を確認し、ホームページの目的を確認し仕様書の検討検討を進めるを進める。

(2) 農業センターから連絡があり、4月のボランティア育成講座説明会は、コロナ等の関係から事務局長のみの参加でお願いしたいとのこと。説明会について日本農業新聞より取材ありとのこと。

#### (3) 役員(案)に関して

3年度退任6名の予定。

副事務局長3名新任としたい。支部役員からメンバーになって頂くよう進めてきたが、3名に至っていない。このため、対象を支部役員に限定せず、進める。

#### (4) パネルの原稿について

来年度作成する農楽会PRパネルの原稿について説明あり。生産者を農家に修正する。

#### (5) 21期総会の運営について

講習室と実習室をネットで繋ぐやり方について説明あり。ルーターのレンタル料等で費用が発生するため、21期で予算を計上する。

#### 4月度会議(4月3日開催)

##### (1) ボランティア保険

令和4年3月度現在 事故報告等の該当者なし3月30日ボランティア保険手続き終了。

##### (2) 会計・会員

3月に2名の入金があった。未納による休退会者は10名。20期の退会会者は28名、復活1名。21期は新規会員27名、200名で会を運営することとなる。

(3) 令和3年度決算報告・会計監査について会計担当から決算報告あり。事務局から特別会計の決算報告あり。会計監査より監査を行い、間違いのない旨の報告あり。

(4) 令和3年度(20期)事業報告(案)・令和3年度の援農実績・令和4年度事業計(案)・令和4年度事業予算について説明あり。  
評議会(事務局)活動費に総会費及び活動強化費を新設することとした。

(5) 第21期総会議題・運営・手順等について資料に基づき確認を行った。

## 未納の会費の振込につきまして(重要)

まだ会費の未納の方は、会費の納入をお願いします。会費(1,000円)の振込み(ゆうちょ銀行(振替))をお願いいたします。ゆうちょダイレクト(インターネットバンキング)・ゆうちょ銀行口座からのATMでの振替が振込費用が安くできます。

ゆうちょ銀行口座から振替も利用できます。なるべく早めをお願いいたします。

なお、ゆうちょ銀行の自分の口座以外からの振替の場合振込人名かわかるようにご依頼人名欄になごやか農楽会会員のお名前を忘れずにご記入下さい。

振込(振替)先等は次のとおりです。

振込先: ゆうちょ銀行(記号12100)記号・番号の場合

口座名: なごやか農楽会

種類: 普通預金口座(番号68446931)

(他銀行からは、店番218—普通預金6844693)

## ご自分のお名前も忘れずに

## 農業ボランティア育成講座説明会開催

4月9日(土) 令和4年度農業ボランティア育成講座説明会が農業センター農業指導館講習室にて開催されました。

なごやか農楽会から事務局長が出席し、農楽会の活動について説明しました。

講座説明会参加者が、77名と市民の皆さんの関心の高い育成講座になっています。応募者多数の場合は抽選で30名の受講となります。全員の方が卒業し農楽会の会員となられることを期待します。

# 援農作業予定 (6～8月)

## てんぱく支部



タマネギの収穫

6月

タマネギの収穫、出荷準備

7月

カボチャの収穫、  
名古屋市農園めぐりツアー手伝い

8月

畑の整理

## みどり支部

支部会員へのお願い

援農作業風景の写真を募集しています。  
農家さんにご迷惑をおかけしないよう事前に  
了解を頂いた上、休憩時間の前後の時間に  
撮って下さい。支部長と相談の上。

6月

ブドウの摘粒、袋掛け  
サツマイモ畑の草取り

7月

(トマト) 堆肥まき  
サツマイモ畑の草取り

8月

(トマト) ポット土入れ  
サツマイモ畑の草取り



# 援農作業予定 (6～8月)

## もりやま支部



ブルーベリーの収穫

6月

トマト、タマネギ等収穫、畑整理  
ぶどう枝切り・房作り、梅収穫

7月

畑整理、草取り  
ぶどう蔓切り・枝切り・袋掛け  
ブルーベリー収穫

8月

タマネギ皮むき、畑整理  
ぶどう収穫、ブルーベリー収穫

## 港・中川支部



ブロッコリー定植

6月

トマトわき芽取り、トマト出荷箱作り  
玉ねぎ・ナス・ピーマン収穫  
枝豆・ミツバ出荷調整、草取り

7月

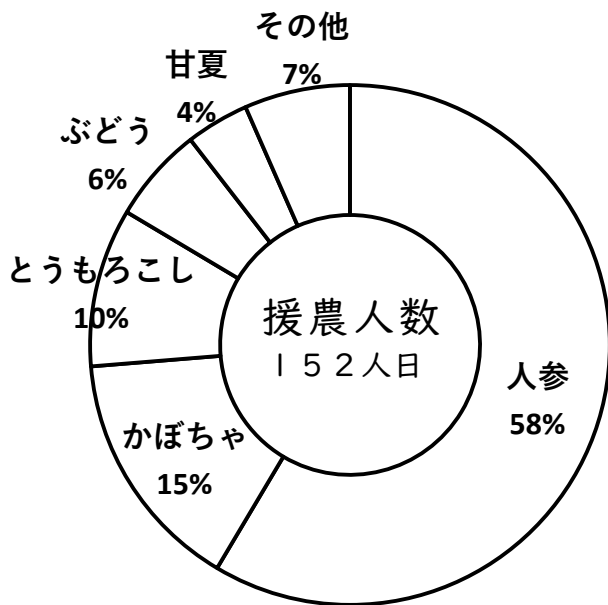
スイカ・カボチャ・ナス・ジャガイモの収穫・  
出荷調整、トマト出荷箱作り  
ブロッコリー播種、草取り

8月

ニンジン播種、ミツバ出荷作業  
ブロッコリー播種・定植、草取り

# 援農作業実績 (2～4月)

## てんぱく支部



1人日=1人1日3時間の援農作業

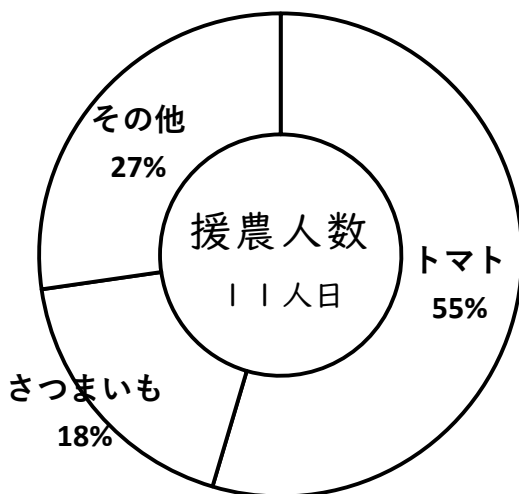
三か月間(2月～4月)の援農実績は、152人日。  
三か月間の援農先は、5農家。  
援農作業は、人参の収穫、選別、かぼちゃ、とうもろこし、枝豆植付け、甘夏の収穫等、ぶどう花切り等です。

昨年度(2月～4月)の援農実績 134人日

(参考) 年度実績比較

年度援農実績(21年4月～22年3月) 774人日  
年度援農実績(20年4月～21年3月) 876人日

## みどり支部



1人日=1人1日2時間の援農作業

三か月間(2月～4月)の援農実績は、11人日。  
三か月間の援農先農家は、2農家。  
援農作業は、さつまいも畑の耕耘、下葉とりなどです。

昨年度(2月～4月)の援農実績 118人日

(参考) 年度実績比較

年度援農実績(21年4月～22年3月) 294人日  
年度援農実績(20年4月～21年3月) 411人日

# 援農作業実績 (2～4月)

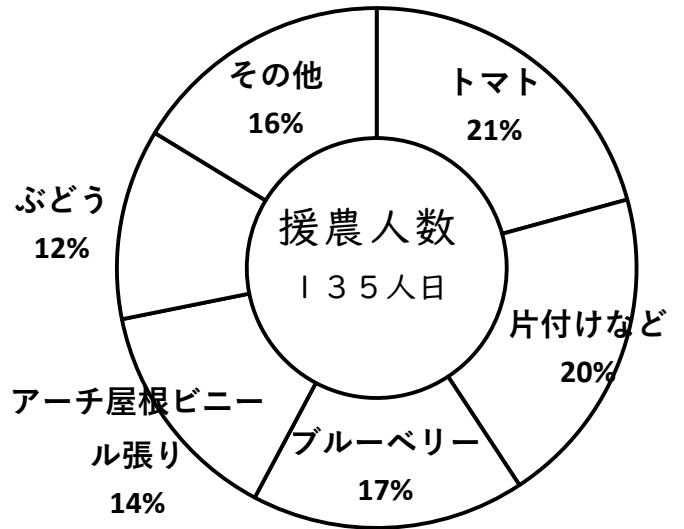
## もりやま支部

三か月間（2月～4月）の援農実績は、135人日。  
 三か月間の援農先農家は、3農家。  
 援農作業は、トマトの収穫、下葉とり、ブルーベリーの剪定、摘花、鉢植替え、ぶどうのつる切り、ブロッコリーの片付け、アーチ屋根ビニール張りなどです。

昨年度（2月～4月）の援農実績 130人日

（参考）年度実績比較

年度援農実績（21年4月～22年3月）490人日  
 年度援農実績（20年4月～21年3月）377人日



1人日=1人1日2時間の援農作業

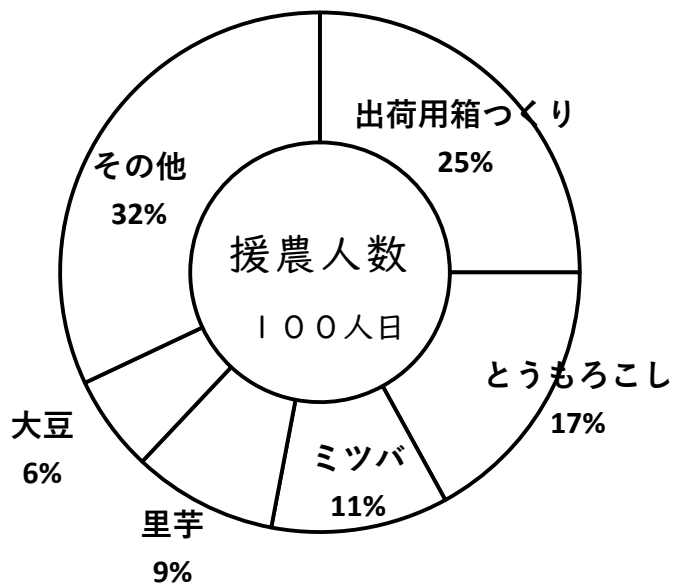
## 港・中川支部

三か月間（2月～4月）の援農実績は、100人日。  
 三か月間の援農先農家は、4農家。  
 援農作業はトマト出荷用の箱づくり、とうもろこしの播種、ミツバの苗出荷作業、里芋の収穫などです。

昨年度（2月～4月）の援農実績 149人日

（参考）年度実績比較

年度援農実績（21年4月～22年3月）438人日  
 年度援農実績（20年4月～21年3月）696人日



1人日=1人1日2又は3時間の援農作業

# 農家さん紹介

今回は、天空のアグリパーク（管理者 平田朱美（すみ）さん）を訪問しました。平田朱美さんは大学院終了後に青年海外協力隊としてパナマへ2年間派遣。民間企業を経て理科教員として県立高校の教壇に立つ。その後、(株)山田組に就職し、天空のアグリパークの整備・農園管理をおこなう。農地の利用権移譲に伴い、(公財)名古屋市みどりの協会に移籍し現在に至る。



平田朱美さんにはなしをうかがいました。

天空のアグリパークは、2009年の法改正により一般法人がリース方式で農業に参加できるようになったので(株)山田組が2011年に果樹園として立ち上げました。2020年から(公財)名古屋市みどりの協会が都市農業に対する知識と理解を高めるための場を提供する事業として引継ぎ、運営を行っています。当農園は、特に環境を意識した“農”を目指しており、2016年に愛知県環境賞優秀賞、2020年COP10生物多様性ベストプラクティスに選出されました。

果樹をメインに栽培しており、6月に梅、7～8月ブルーベリー、12～2月はカンキツの収穫ができます。農業体験用に野菜類も栽培しており、季節の農業、収穫体験ができるようにしています。また、年3回の守山生涯学習センター主催の農業講座ほか、簡単燻製つくり講座等のワークショップも行っています。ブルーベリーは、ブルーベリー狩りの他、オーナー制度を採用している樹もあり、手入れから収穫までできます。果樹の収穫後、剪定、土づくりなどを行い、化学肥料化学農薬をできるだけ使用しない、環境を意識した農業を行っています。面積は約75アールありますが、斜面多く、平坦な農地は約半分のため、斜面を含め、いろいろトライアルして農業を行っています。農楽会の皆様は、話題が豊富で、意見・情報交換できるのが有意義です。今後も手を携えていきたいと思っております。



ブルーベリー

ブルーベリー狩り

## はじめよう！ 家庭菜園(\*1)

今月号は誘引についてです。

誘引とは野菜の茎や枝、ツルを支柱に結び付けて固定する園芸作業のひとつです。実が大きくなるような野菜やウリ科、マメ科などツルが伸びるような野菜に対して行うのが一般的です。

誘引することでツルを伸ばしたい方向へと導き形を整えることができます。

また、株への負担を減らしたり、実の重さや風で苗が倒れないようにしたりする効果があり、実つきが良くなります。



### 1. 誘引のメリットって？

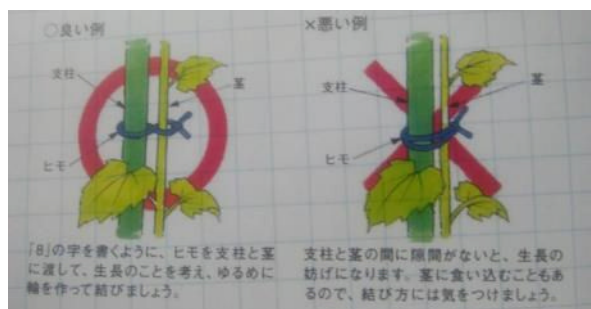
- ・ツル性のキュウリ、ゴーヤといったウリ類、豆類をはじめ、実が大きくなるようなトマト、ナス、ピーマンなどが重さで倒れるのを防ぎます。
- ・風通し、日当たりが良くなり、野菜が順調に生長するようになります。
- ・野菜同士の間隔ができるため、病害虫の被害を防ぐ効果があります。

### 2. 誘引する時の注意点って？

- ・支柱に茎やツルを誘引する際ヒモで締め付けすぎて苗を傷めないよう注意しましょう。
- ・誘引時に茎を折ることがあるので、無理に捻じ曲げないようにしましょう。
- ・茎は生長と共に太く長く伸びていくので、ヒモを8の字に交差させてゆとりを作っておきましょう。

### (支柱への誘引方法)

しっかり支柱を立てたら、野菜の茎と支柱をつなぎましょう



(\*1) はじめよう家庭菜園は、なごや農業協同組合様が発行されるCITYなごやに掲載されています。なごや農業協同組合様のご承諾を得て、掲載しています。



# あいちの伝統野菜

今月号はトマトです。

南米ペルーのアンデス高地に野生種が分布し、原住民の移住に伴い中央アメリカに伝わり、この地域で作物化が進んだものとみられています。スペイン人により16世紀にヨーロッパに入ったが、最初は観賞用として栽培されました。

食用に供されたのは18世紀以降で、野菜として普及したのは欧米においても19世紀以降です。

日本には寛永年間(1660年代)、長崎に伝来したといわれています。

草木花写生図巻(1668年)には唐なすびとして記載されています。

明治初年に欧米から9品種が導入され、蕃茄(アカナス)の名で試作されましたが、独特の臭いや色の点から普及せず、国の統計に初めて載った明治42年当時の作付面積は全国合計で約40町歩に過ぎませんでした。

大正時代になり北海道と愛知県を中心に栽培が徐々に増加しましたが、茎葉が臭く、さわると橙褐色に染まり、品種もペアートマトなどホオズキ程度の大きさのトマトが主で、あまり食べる人はいませんでした。

戦後、食生活の洋風化によりサラダ野菜の消費が増加し、これに伴いトマトの消費も拡大しました。

ジュース、ケチャップなどトマト加工は意外に古く、明治39年に蟹江一太郎氏が愛知県に加工場を開き、愛知県下で始まりました。

生食用の品種は皆紅色のいわゆる桃色トマトで、加工用の品種や外国のトマトは赤色である。桃色はトマト特有の色素リコピンで、この名はトマトの属名：リコペルシクから出たものです。

トマトは果実が十分に肥大し表面が白くなり果実の内部がゼリー状の物質で充たされた時期になると、その後は果実をもいでもリコピンが形成されて着色します。そこで、消費者にとどくまでの時間を考えて十分に着色していないうちに収穫し出荷するようになり、消費者は十分着色していないものが新鮮なものと考えようになりましたが、完熟して収穫したものに比べると味が劣る結果になってしまいます。

赤色トマトには特有の臭いの強い品種が多く、ポンデローザ(注)のようなくせがなく酸味の少ない品種が桃色であったことから、いつの間にか日本では桃色トマトだけが生食用として栽培されるようになりました。

ポンデローザの改良品種とされるファーストトマトが愛知の伝統野菜に指定されています。



生育が旺盛でダブル花房になりやすい。  
果実はよく肥大し、子室数が多い。  
食味は粘質で甘みが強く酸味もある。

## 参考文献

日本のふるさと野菜(一般社団法人日本種苗協会発行)  
日本の野菜文化史事典(青葉高著 八坂書房2013)  
あいち在来種保存会  
愛知県HP愛・地産・アラクルト  
(農業水産局農政部園芸農産課)

ファーストトマト 写真：あいち在来種保存会提供

## 編集後記

コロナウイルス感染症はオミクロン株となり、感染者数は小康状態で重症化リスクは減ったように見えますが、まだ油断は大敵です。援農活動参加者及び農家の方へ、援農時等に適切な対応を継続して取って頂くように、お願いします。①検温を行い、発熱や症状がある場合は、援農に参加しない。②家族等に感染の疑いがある場合(濃厚接触者を含む)も、援農に参加しない。③援農に参加する場合は、マスクを必ず着用する。④密閉・密集・密接のそれぞれが発生しないように互いに注意する。適切な対応して援農活動に取り組んでいきましょう。

発行 **なごやか農楽会事務局** (水野・佐藤) 令和4年5月30日発行

なごやか農楽会は、名古屋市内の農家のお手伝いを主な活動とする農業ボランティアグループ。

会員は、全て農業ボランティア育成講座修了生です。



次号はきゅうりを紹介します

(注) 1892年にアメリカで発表された古い品種で、来歴は明らかでない。果実は大形の扇球形で子室が多く、果実には縦にひだができやすい。花落ちは大きく不正形となることが多く、大きくなりすぎるので現代向きの品種ではない。比較的粉質でくせがなく、昭和初期の日本人になじみの深い品種である。収量が多く、優れた特性を持っているので本種から多くの品種が育成されている。